

事務事業名		ふれあい農園設置運営事業		目標設定日	令和2年3月1日
				部・局	経済部
総合 計画 体系	基本政策	3	にぎわいと活力あふれるまちづくり	課・室	農政課
	政策	03	農林業の振興	係	農政係
	施策	02	効率的な生産基盤の維持	内線電話	372
予算 体系	会計	一般会計		実施計画	
	款	6款	農林水産業費	未計上	
	項	1項	農業費	実施期間	
	目	2目	農業総務費	合併前	～

目指す姿	対象（誰のために）	市民	意図（どのような状態にしたいのか）	農作業体験を通して自然とふれあいながら農業と食に対する理解を深める。
	現状・課題	農園の未利用区画の解消、未利用区画の管理を行う必要がある。		
市が行う理由及びその根拠	任意的自治事務	中野市特定農地貸付要綱		
事務事業概要	ふれあい農園の管理・運営を行う。			
令和2年度の活動指標 アウトプット	活動内容		活動量	
	ふれあい農園の貸付		147区画の内143区画利用	

事務イン 事業プ ット	項目		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	予算額	当初予算		円	216,000	210,000
補正・流用等		円			—	
合計		円	216,000	210,000	205,000	
決算（見込）額 A			円	176,350	210,000	—
財源内訳	国庫支出金		円			
	県支出金		円			
	市債		円			
	その他特定財源		円	207,000	210,000	205,000
R2は予算額	一般財源		円	-30,650	0	0
正規職員数			人	0.35	0.35	0.35
人件費 B			円	2,251,900	2,254,700	2,254,700
総事業費 A+B			円	2,428,250	2,464,700	2,459,700
市民1人当たりコスト			円	57	58	58

成果指標	アウトカム	方向	平成30年度	令和元年度	令和2年度
ふれあい農園の利用区画数		維持	目標 143 区画	143 区画	143 区画
		成果 138 区画	134 区画	—	
		目標			
		成果			—
成果指標と目標値を設定した理由	未利用区画数を減らすため。				

令和2年度の実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	引き続きホームページ等で利用者の募集を募り、市民へ未利用区画の情報提供を行う。						

